

特産とろける 沼隈カレー

福山市沼隈町の道の駅アリストぬまぐまと沼隈内海商工会員たちでつくるぬまぐま夢工房が、ご当地レトルトカレー「沼南カリーの唄」を考案した。6日から、道の駅や鞆町の鞆の浦観光情報センターなどで販売する。

沼隈町のぶどうジュース、鞆町の保命酒の酒かす、田尻町のアンスとシイタケを加えた。甘みの後にスパイシーな風味が広がる。1袋180g入りで、500円。

特産物を生かす加工食品を目指し、2009年10月から研究を重ねた。箱の裏に、福山市や観光協会の情報サイトにつながるQRコードを載せた。ご飯の下に具材を埋める「うずみ料理」をアレンジしたカレーのレシピも紹介

道の駅などで6日発売



地元の特産品が詰まったカレーをPRする寺岡支配人（前列右）たち

している。

道の駅の寺岡正志支配人は「多彩な特産品が一つの味にまとまった。アピールに努める」と話している。（迫佳恵）